

作成日 2004年2月4日

改訂日 2024年4月1日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : サンケイクレマートU粒剤
供給者の会社名称, 住所及び電話番号
会社名称 : サンケイ化学株式会社
住所 : 〒110-0005 東京都台東区上野7丁目6-11 (第一下谷ビル)
担当部門 : 開発部
電話番号 : 03-3845-7951
FAX番号 : 03-3845-7950
緊急連絡先 : 同上
整理番号 : B - 26
推奨用途及び使用上の制限 : 農薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性	可燃性固体	: 分類できない
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	: 区分に該当しない
	急性毒性(経皮)	: 区分に該当しない
	急性毒性(吸入)	: 分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	: 区分に該当しない
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 分類できない
	呼吸器感作性	: 分類できない
	皮膚感作性	: 区分に該当しない
	生殖細胞変異原性	: 区分2
	発がん性	: 区分1A
	生殖毒性	: 区分2
環境に対する有害性	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 区分2 (神経系)
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 区分1 (呼吸器系、免疫系、腎臓)
	誤えん有害性	: 分類できない
	水生環境有害性 短期(急性)	: 区分2
水生環境有害性 長期(慢性)	: 区分2	

上記に記載がないものは、「区分に該当しない」か「分類できない」である。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : H341 遺伝性疾患のおそれの疑い
H350 発がんのおそれ
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
H371 神経系の障害のおそれ
H372 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器系、免疫系、腎臓の障害
H401 水生生物に毒性
H411 長期継続的影響によって水生生物に毒性

作成日 2004年2月4日

改訂日 2024年4月1日

注意書き : 【安全対策】

- P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P202 全ての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
P264 取扱い後は手をよく洗うこと。
P270 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面等を着用すること。

: 【応急措置】

- P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。
P314 気分が悪い時は、医師の診察/手当てを受けること。
P391 漏出物を回収すること。

: 【保管】

- P405 施錠して保管すること。

: 【廃棄】

- P501 内容物や容器は、当該規則に従い都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して、適切に廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名	含有量
〇-エチルー〇-(3-メチルー6-ニトロフェニル)セコンダリーブチルホスホロアミドチオエート(一般名：ブタミホス)	3.0%
鉱物質 等	97.0%

危険有害成分

化学名又は一般名	含有量	CAS No.	化管法 管理番号	官報公示整理番号	
				化審法	安衛法
ブタミホス	3.0%	36335-67-8	1種47	—	4-(9)-122
結晶質シリカ	9.5~38.1%	14808-60-7	—	—	—
2-プロパノール(イソプロピルアルコール)	0.23%	67-63-0	—	—	2-(8)-319
メタノール	0.12%	67-56-1	—	—	—

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸が困難な時には、酸素吸入を行う。
呼吸が停止した場合には、人工呼吸を施す。
口対口法を用いてはならない。
速やかに医師の診察/手当てを受けること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに多量の水でよく洗うこと。
異常があれば速やかに医師の手当てを受けること。
作業後は衣服等を交換し、着用していた衣服は他の物と分けて洗濯すること。
- 眼に入った場合 : 目を擦ってはならない。
まぶたを開いた状態に保つ。
できるだけ早く水で洗い始め、数分間注意深く洗う。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師の診察/手当てを受けること。

作成日 2004年2月4日

改訂日 2024年4月1日

- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。
嘔吐の誘発を試みる。
患者に意識がない場合やけいれんを起こしている場合は、吐かせないで直ちに医師の診察/手当を受けること。
もし嘔吐が起こったら、胃からの嘔吐物が肺に入らないように頭部を下げる。
物質へのばく露の影響が遅れて出てくることがある。
経過観察をする必要がある。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 噴霧水、水、乾燥砂
使ってはならない消火剤 : 棒状水
火災時の特有の危険有害性 : 火災の熱などによる濃縮によって爆発するおそれがある。
加熱されたり火災に巻き込まれると、爆発的に分解するおそれがある。
外部火災の熱によって、爆発的に分解するおそれがある。
燃焼ガスおよび/または分解ガスには、刺激性、腐食性および/または毒性のガスが含まれるおそれがある。
金属酸化物などのヒュームが発生し、めまいや窒息や健康被害を引き起こすおそれがある。
消火しても十分冷却されていないと、再度発火するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 消火活動中に過熱された容器が爆発するおそれがある場合には退避する。
消火作業は風上から行う。
周辺の他の未燃可燃物の防護：可能かつ安全ならば、容器を移動させるか、散水などで冷却する。
外部火災からの製品防護：可能かつ必要がある場合は、製品の入った容器を安全な場所に移動させ、容器または周辺設備を水等で冷却する。
消火に用いた水は環境に配慮した上で廃棄する。物質がちらばらないようにする。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- : 適切な保護具を着用して、眼や皮膚への粉じんの付着または粉じんの吸入をしないようにする。
適切ならば散水して飛散を防止する。
風下の人を退避させ、風上から作業する。
付近の着火源となるものを直ちに取り除く。
関係者以外の立ち入りを禁止する。
風により飛散が拡大する場合は防水シートで覆う。

環境に対する注意事項

- : 環境中に放出しないこと。
漏出物が水系（河川や下水など）に流入して環境への影響を起こさないように、堤を作って堰き止める。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

- : 粉じんの飛散を防ぐために、水にて湿らせる。
漏出物は掃き集めて、密封できる空容器に回収し、安全な場所に移す。
全ての着火源を取り除く。
飛散防止のため微粉の捕集には粉じん防爆タイプの集じん機を使用する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い 技術的対策 : 「8. ばく露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱注意事項 : ラベルをよく読む。記載以外に使用しない。
取扱いは換気の良い場所で行い、作業場の換気は十分行う。
取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。
屋外での取扱いはなるべく風上から作業する。
取扱いの都度、容器を密閉する。

作成日 2004年2月4日

改訂日 2024年4月1日

- 安全取扱注意事項 : 眼、皮膚、衣類に付けないこと。
保護手袋及び保護眼鏡／保護面を着用すること。
高温、火気の近くで取扱ってはならない。
- 局所排気・全体排気 : 「8. ばく露防止及び保護措置」を参照
- 接触回避 : 「10. 安定性及び反応性」を参照
- 衛生対策 : 粉じんを発生させないこと。
本製品を吸入してはならない。
眼や口に入れない、または皮膚につけない。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。
- 保管 安全な保管条件 : 食物、飲料等と区別し、火気、直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管すること。
小児の手の届く所へ置かない。
- 安全な容器包装材料 : 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

- 鉱物性粉じん : $E=3.0/(1.19Q+1)$
E: 管理濃度 (mg/m³)
Q: 当該粉じん遊離けい酸含有率 (%)

- イソプロピルアルコール : 200 ppm
メタノール : 200 ppm

許容濃度

日本産業衛生学会

- 鉱物性粉じん : 吸入性結晶質シリカ 0.03mg/m³
イソプロピルアルコール : 400 ppm
980 mg/m³
メタノール : 200 ppm
260 mg/m³

ACGIH

- 鉱物性粉じん : 結晶質シリカ
TWA 0.025 mg/m³
イソプロピルアルコール : TWA 200 ppm
STEL 400 ppm
メタノール : TWA 200 ppm
STEL 250 ppm

- 設備対策 : 屋内で取扱う場合には、全体換気装置を設置する。
できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。
取扱場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

- 呼吸用保護具 : 適切な呼吸用保護具を使用すること。
緊急時および漏出時の措置では、空気呼吸器あるいは循環式酸素呼吸器(SCBA)を着用する。
- 手の保護具 : 不浸透性保護手袋
- 眼、顔面の保護具 : 安全ゴーグル
- 皮膚及び身体の保護具 : 長ズボン・長袖の作業衣等

作成日 2004年2月4日

改訂日 2024年4月1日

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 細粒
色	: 灰白色
臭い	: データなし
融点/凝固点	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: 情報なし
可燃性	: 情報なし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 9.0~11.0 (1%液)
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 情報なし
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
密度及び/又は相対密度	: 情報なし
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 情報なし
化学的安定性	: 通常の使用では安定
危険有害反応可能性	: この製品の粉体は爆発性の粉じん雲を形成するおそれがある。 火災時に金属酸化物の粉じんが発生することがある。 加熱されると分解して、容器の破裂や、火災、爆発に至るおそれがある。
避けるべき条件	: 裸火、火花、加熱、高温表面、静電気放電、機械的衝撃など
混触危険物質	: 酸、塩基、次亜塩素酸塩類、酸化剤
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素、炭化水素、すす、窒素酸化物、アンモニア、硫黄酸化物、リン酸化物、ケイ素化合物、ケイ酸、金属成分を含む部粒子が発生するおそれがある。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	: ラット >5000mg/kg マウス >5000mg/kg
経皮	: ラット >5000mg/kg
吸入	: ATEmix >5mg/L (粉じん、ミストおよび煙)
皮膚腐食性/刺激性	: ウサギ 刺激性なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: (製品) 情報なし
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	: (製品) 情報なし
皮膚感作性	: モルモット 感作性なし
生殖細胞変異原性	: (製品) 情報なし (成分) 結晶質シリカ: 区分2

作成日 2004年2月4日

改訂日 2024年4月1日

発がん性	:	(製品)情報なし (成分) 結晶質シリカ:区分1A
生殖毒性	:	(製品)情報なし (成分) メタノール:区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 製品	:	(製品)情報なし (成分) ブタミホス:区分1(神経系)
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 製品	:	(製品)情報なし (成分) ブタミホス:区分1(神経系) 結晶質シリカ:区分1(呼吸器、免疫系、腎臓)
誤えん有害性	:	(製品)情報なし

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	:	区分1
水生環境有害性 長期(慢性)	:	区分1
生態毒性		
魚(コイ)	:	LC50(96hr) 63.3 mg/L
甲殻類(オオミジンコ)	:	EC50(48hr) 1.1 mg/L
藻類	:	ErC50(72hr) 2.1 mg/L
藻類	:	NOECr(72hr) 0.46 mg/L
残留性・分解性	:	情報なし
生態蓄積性	:	情報なし
土壤中の移動性	:	情報なし
オゾン層への有害性	:	情報なし
その他	:	情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品(残余廃棄物)、当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物	:	使用残りの農薬を不注意に廃棄したり、不要になった農薬を放置したりすると思わぬ事故を引き起こすことがあるので、その処理に当たっては関係法令を遵守し適正な処理を行うこと。
汚染容器及び包装	:	空容器、空袋等はリサイクルできないため、関係法令を遵守し、廃棄物処理業者に処理を委託する等により適切に処理を行うこと。

14. 輸送上の注意

国際規制	国連番号	:	UN3077
	品名	:	環境有害物質(固体)
	国連分類	:	クラス9(有害性物質)
	容器等級	:	III
国内規制	陸上輸送	:	道路法等の規定に従う。
	海上輸送	:	船舶安全法の規定に従う。
	航空輸送	:	航空法の規定に従う。

作成日 2004年2月4日

改訂日 2024年4月1日

特別の安全対策 : 輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
車両、船舶には保護具（手袋、メガネ、マスク等）を常備する他、緊急時の処理に必要な消火器、工具等を備えておく。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法

第一種指定化学物質 : $\text{O}-\text{エチル}=\text{O}-\text{(6-ニトロメタートリル)}=\text{セカンダリーブチルホスホルアミドチオアート}$ (別名ブタミホス) (管理番号: 47)

労働安全衛生法

名称等を表示すべき危険物及び有害物 (法第57条、施行令第18条)

: 結晶質シリカ (政令番号: 165の2)

名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2)

: 結晶質シリカ (政令番号: 165の2)

プロピルアルコール (政令番号: 494)

メタノール (政令番号: 560)

がん原性物質 (則第577条の2)

: 結晶質シリカ (石英)

有機溶剤等 (有機則) : イソプロピルアルコール

メタノール

毒劇物取締法 : 普通物

消防法 : 該当しない

船舶安全法 : 危規則第2,3条危険物告示別表第1 有害性物質

航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1 その他の有害性物質

農薬取締法 : 登録番号 第14654号

16. その他の情報

参考文献

- ・ JIS Z 7252 : 2019 GHSに基づく化学物質等の分類方法
- ・ JIS Z 7253 : 2019 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 — ラベル、作業場内の表示及び安全データシート (SDS)
- ・ 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 (NITE-CHRIP)
- ・ 原料 SDS

この製品安全データシートは現時点で入手可能な資料等をもとに作成しておりますが、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証も成すものではありません。また注意事項は、通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いを行なう場合には自らの責任において用途に適した処置を講ずることが必要であることを理解した上で活用して下さい。